MC医師研修（初級）比較（MC及び指導医の今後の展開）

	福岡	兵庫	東京
スライド枚数（総数）	26		18
スライド枚数（3群で完全に一致していたもの）	0		0
スライド枚数（3群で内容的に一致していたもの）	0		0
スライド枚数（その他）	26		
SBOの達成	B		B
キーワードの収載	B		B

（考察）MCの現状と課題について議論し、それにかかわるMC医師の活動、MC研修についての議論を求めている。WSというセッションのため、いずれも課題を与えてグループディスカッションさせている。兵庫会場は配布資料がなかった。福岡と東京会場のWS手法は会場ごとにことなる。福岡会場は、28枚のスライドを用いてMCについて解説している。その内容は他のセッションでも解説されている内容である。WSがどのように実施されたのかはスライドからは理解できなかった。東京分は、①MCのコア業務、救急搬送体制における問題点を参加者に考えさせ、その解決法も検討させている。②具体的な問題点の提示はない、③MCについてなど解説スライドはない。
（まとめ）議論内容、解説スライドの有無、WSの進め方など相違点が多い。MC医師として今後取り組むべき問題点、課題についてはWSを通じて検討させている。しかし、MC医師の研修や、救急科専門医といったキーワードはいずれにも含まれていない。

A・B・Cの3段階評価（A：十分、B：やや不十分、C：不十分）
A・B・Cの3段階評価（A：十分、B：やや不十分、C：不十分）